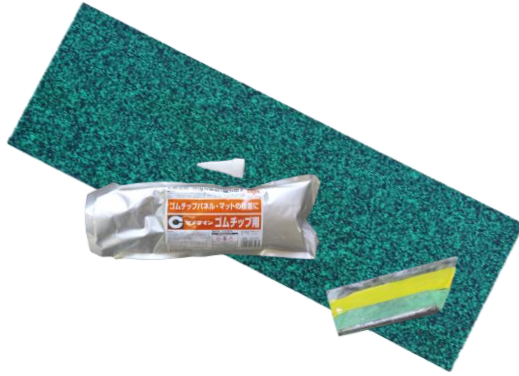


◆ゴムチップ用接着剤(AR-087)でマットを固定する方法◆

用意するもの

- ・ゴムマット、融雪マット
- ・AR-087 (1kg)
1㎡塗布目安:400~700g
- ・接着剤を塗り広げるヘラ
- ・保護手袋、メガネ
(接着剤を使用する際に身につけて下さい)
- ・ほうき、雑巾、モップなどの掃除用具



場合によって必要なもの

- ・カッター、定規
ゴムマットを切る場合
- ・モルタルなど補修材料、道具
接着面が凸凹の場合
- ・マスキングテープ、ペン
(一部に貼り付ける場合)
- ・ブロックなどの重り
(接着後すぐに離れたい場合)



接着する箇所にひび割れや穴がある場合は、補修して平らにしてください。
タイルの目地、縞鋼板の凸凹程度は問題ありません。
ゴミ、油分、水分があると接着しないので、きれいに清掃し乾燥させます。

※一部、接着しない防水、撥水加工タイルがございます。心配な場合は、目立たない箇所に接着剤を塗布して乾燥後に簡単に剥がれないかテストしてください。

ゴムマットは、設置個所の形状に合わせてカッターで切断可能です。

※融雪マットはカットできません。中の発熱体が切れて故障します。

マットを接着したい場所に置き、サイズや形を確認します。
前面に貼らない場合はペンやマスキングテープで印をつけておくと接着剤の塗布がしやすくなります。



接着剤をヘラなどで全面にむらなく塗り広げます。
気温が低いと接着剤が固く塗り広げにくいことがあります。

塗り広げた後は、しばらく時間をおき、塗布した接着剤にヘラで触れてみて粘り気を感じる程度まで水分を飛ばします。

接着剤の上にマットを乗せ、真上からしばらく圧着させます。
圧着に時間が取れない場合は、全面の圧着をしたあとにブロックなどの重りを
マットの上に置いて接着剤の乾燥を待ちます。

完全に乾くまではマットのずれが発生しないように、重量物の通過は避けてください。



マットの接着時に使用する接着剤、モルタル、洗剤などはメーカーの使用法、注意事項をよく読んでご使用ください。